

2008年3月期 第3四半期決算報告

C  B I R D[®] H O L D I N G S

株式会社サイバードホールディングス

2008年2月12日

連結売上高が四半期ベース過去最高更新、収益面引続き堅調推移

- 主力コンテンツを中心にコンテンツ事業売上高は引続き安定的に推移
- 商品リニューアルやプロモーション効果による化粧品通販の好調に加え、
商材拡充による子会社アウトレットプラザの増収もあり、コマース事業売上高も伸長
- 効果的なコストコントロールから売上高営業利益率も上昇し、増益達成

四半期連結売上高過去最高更新、収益面堅調に推移

単位:百万円(単位未満切捨)

	FY06 3Q	FY06 4Q	FY07 1Q	FY07 2Q	FY07 3Q	前3Q比 増減 (前年比)	主な要因
売上高	7,608	7,512	7,655	7,608	8,210	601 (107.9%)	コマース事業売上：対前年比+699
売上総利益 (対売上比率)	3,570 (46.9%)	3,566 (47.5%)	3,382 (44.2%)	3,283 (43.2%)	3,624 (44.1%)	54 (101.5%)	主にコマース事業での売上構成変化(原価率の高い家電製品等の販売伸長)により、前3Q比では売上総利益率は低下
営業利益 (対売上比率)	306 (4.0%)	135 (1.8%)	338 (4.4%)	220 (2.9%)	484 (5.9%)	178 (158.2%)	広告宣伝費はじめ効果的なコストコントロールや、のれん定額償却の前3Q比減少等により、売上高販管費率が低下
経常利益	256	136	286	159	381	125 (148.8%)	
四半期 純利益	47	5,599	53	185	85	132 (-%)	当3Qにて、プロジェクト見直し等による特別損失146百万円計上
EBITDA(注)	656	463	566	470	739	82 (112.6%)	当3Q = 営業利益484 + 減価償却費 171 + のれん償却 82

(注)営業利益 + 減価償却費 + のれん定額償却

セグメント別売上高推移

単位:百万円(単位未満切捨)

	FY06 3Q	FY06 4Q	FY07 1Q	FY07 2Q	FY07 3Q	前3Q比 増減 (前年比)	主な要因
コンテンツ事業	2,960	3,346	3,105	3,078	3,011	50 (101.7%)	主力コンテンツ中心に安定推移
コマース事業	3,160	2,876	2,925	3,118	3,860	699 (122.1%)	JIMOS化粧品通販に加え、子会社 アウトレットプラザの売上が伸長
ソリューション事業	892	628	752	663	700	191 (78.5%)	前4Qに子会社アクセスソフト株式 売却、連結除外へ(前3Qは同社 売上2億円計上含む)
広告事業	56	130	351	263	192	135 (340.6%)	モバイル広告販売安定基調 (当1Q・2Qは企業向け通販広告 代理事業の大型案件集中)
投資事業	5	-	-	-	-	5 (-%)	現在8社に投資中
海外事業	533	529	521	483	446	86 (83.7%)	北米市場での3G系コンテンツの成 長に対応中
合計	7,608	7,512	7,655	7,608	8,210	601 (107.9%)	

販売費及び一般管理費の内訳と推移(四半期連結)

単位:百万円(単位未満切捨)

	FY06 3Q	FY06 4Q	FY07 1Q	FY07 2Q	FY07 3Q	前3Q比 増減	主な要因
人件費	935 (12.3%)	915 (12.2%)	923 (12.1%)	865 (11.4%)	852 (10.4%)	82	
広告宣伝費	854 (11.2%)	808 (10.8%)	644 (8.4%)	724 (9.5%)	787 (9.6%)	66	前3Q比広告宣伝費減少の一方、広告投資効果を確保しつつ化粧品通販売上高は増加
研究開発費	236 (3.1%)	241 (3.2%)	248 (3.2%)	252 (3.3%)	262 (3.2%)	26	
支払手数料	501 (6.6%)	591 (7.9%)	574 (7.5%)	562 (7.4%)	568 (6.9%)	67	
のれん償却	180 (2.4%)	176 (2.3%)	83 (1.1%)	85 (1.1%)	82 (1.0%)	98	前期のJIMOSのれん償却促進により当期は定額償却が大きく減少
その他	555 (7.3%)	698 (9.3%)	571 (7.5%)	573 (7.5%)	585 (7.1%)	29	
合 計	3,263 (42.9%)	3,431 (45.7%)	3,044 (39.8%)	3,063 (40.3%)	3,139 (38.2%)	124	

()は売上高比率

本業現金収支が引続き堅調

単位:百万円(単位未満切捨)

	FY06 3Q	FY06 4Q	FY07 1Q	FY07 2Q	FY07 3Q	主な要因
営業CF	465	488	322	487	434	
EBITDA	656	463	566	470	739	営業利益 484 + 減価償却 171 + のれん償却 82
運転資本増減	433	565	342	281	144	年末商戦に係る運転資本増加
その他	552	627	141	358	50	
金融収支・税金支出	72	37	404	94	210	法人税等支払い 140
投資CF	247	258	192	474	150	ソフトウェア購入等 234
財務CF	177	266	354	27	13	長期借入金返済 28
キャッシュ増減	380	1,017	150	54	215	
キャッシュ期末残高	4,146	5,164	5,013	5,068	5,283	